

6. 多くの事例を持ち、商品化している

1. 事例の多さが事務所の力

お客様数が少ないよりも多い方が有利
事例の数が多いからである

2. 経験すれば商品になる

本を調べてやっても良い
人に聞いてやっても良い
業務提携先に聞いてやっても良い
税務署に聞いてやっても良い
実践すれば全て商品になる



3. 事務所全体で使える事

特定の職員だけの経験で終わらせない
事務所の職員全員が使えることが必要

4. 事務所の商品にする

標準化する
《コーディネーター方式》の採用

5. 本にまとめてある

事務所の誰でもが見られる
口頭よりも正確に伝えることができる



税理士法人大平経営会計事務所

〒440-0083 愛知県豊橋市下地町字横山45番地の1
TEL:(0532) 53-5333(代) FAX:(0532) 53-5118